

中学生の「税についての作文」及び、  
小学生の「税に関する書道・  
ポスター」の募集事業について

次代を担う中学生及び児童の  
皆さんに、税を身近に感じ、自  
分たちと税がどのように関わっ  
ているかを正しく理解してもら  
う趣旨から、国税庁・全国納税  
貯蓄組合連合会・兵庫県納税貯  
蓄組合総連合会等が主体となり  
事業を実施しています。

近畿納税貯蓄組合  
総連合会 会長賞



榎列小6年 塩田一貴

兵庫県納税貯蓄組合  
総連合会 会長賞

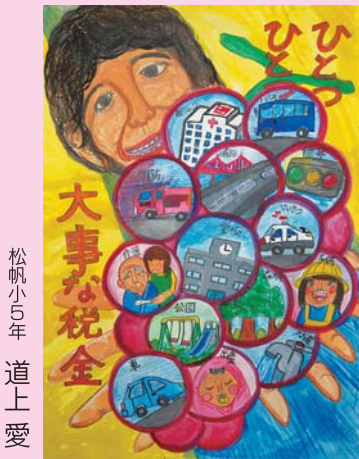


志筑小5年 國本龍暉



市小5年 経免仁琴

淡路納税貯蓄組合  
連合会 会長賞



松帆小5年 道上愛

公益社団法人  
淡路納税協会 会長賞



榎列小6年 安井琳音

兵庫県納税貯蓄組合総連合会 会長賞

五年 納税  
番所 和奏

洲本第一小5年  
番所 和奏

六年 納税  
松井 康聖

洲本第三小6年  
松井 康聖

六年 納税  
小谷 芽愛

大野小6年  
小谷 芽愛

五年 納税  
栗 悠希

由良小5年  
栗 悠希

六年 納税  
西岡 美奏

津名東小6年  
西岡 美奏

淡路納税貯蓄組合連合会 会長賞

六年 納税  
川原直樹

洲本第一小6年  
川原直樹

六年 納税  
三木 廉都

洲本第一小6年  
三木 廉都

六年 納税  
銭田千瑛子

洲本第二小6年  
銭田千瑛子

五年 納税  
平野彩芭

洲本第二小5年  
平野彩芭

六年 納税  
森本ゆき

洲本第三小6年  
森本ゆき

六年 納税  
川西心結

洲本第三小6年  
川西心結

五年 納税  
蛇持 芽生

大野小5年  
蛇持 芽生

六年 納税  
畑田 彩羽

安平小6年  
畑田 彩羽

五年 納税  
石上 愛子

安平小5年  
石上 愛子

五年 納税  
神代 颯大

安平小5年  
神代 颯大

六年 国税  
北山しずく

広石小6年  
北山しずく

五年 納税  
高田 絢音

鳥飼小5年  
高田 絢音

五年 納税  
長友 想典

鳥飼小5年  
長友 想典

六年 納税  
阿津 咲良

塩田小6年  
阿津 咲良

六年 税金  
神代 奈南

志筑小6年  
神代 奈南

六年 国税  
竹中 琉晟

志筑小6年  
竹中 琉晟



公益社団法人 淡路納税協会 会長賞

洲本第二小6年 細川 咲希花

納税

洲本第二小6年 河野 日向

納税

洲本第二小6年 池田 爽華

納税

大野小6年 坂上 昂大

完納

鮎原小5年 井高 希々花

税

広石小6年 廣田 柚香

納税

塩田小6年 瀧 菜々子

納税

中田小6年 大下 莉乃

税金

津名東小5年 高濱 樂生

納税

一宮小6年 岡本 花奈

納税

志筑小5年 大川 華穂

青色申告

中田小5年 日野 奨真

納税

学習小6年 津村 優奈

納税

学習小6年 矢野 輝空

納税

一宮小5年 権田 ひめの

納税

一宮小6年 櫻井 紀輔

納税

松帆小6年 東浦 いずみ

納税

松帆小5年 黒田 小夏

納税

榎列小6年 東池 杏

納税

榎列小6年 前田 風来

納税

榎列小5年 富地 雪乃

税金

八木小6年 村上 遥香

税金

八木小5年 樋口 悠愛

納税

市小6年 西 菜々花

納税

市小6年 山口 陽来

納税

入賞作品抜粋「あわじ島税の作品カレンダー（令和3年度版）」を配布します。希望者は淡路納税協会へ。

 **兵庫県納税貯蓄組合総連合会会長賞****税金に「ありがとう」と気持ちを込めて**

南あわじ市立西淡中学校 2年 中村穂乃心

私は幼い頃、税金が嫌いでした。買う商品一つ一つ税金がついていて、自分が見た金額に税金が加算され、何か損をした気分になったり、実際私は、税金のせいでお金が足りなくなった事や、計算などが幼い私には難しかったりしたからです。今では税金について理解できていますが、この機会に、税金は私達に何をしてくれているのかをより深く理解していきたいと思います。

調べてみると、税金は私達の生活安全、環境、公共施設、福祉などに役立っていたが、今回私が例に出すのは、「医療」についてです。私の住んでいる南あわじ市は、小学3年生までの乳幼児等医療費助成制度と、小学4年生～中学3年生までのこども医療費助成制度があり、入院、治療をした場合や通院の場合の保険診療費の医療費が公費負担されます。私は幼い頃生まれつきの病気を持っていて、県外で入院、治療をしていたけど、その際は高額医療だったので、決められていた自己負担限度額を超えたので、その超えた分についてお金が支給されていて、とても助かったそうです。

私は、今例に出した「医療」も含んでいて、その他にも年金、介護、福祉などに必要な公的サービスをしている「社会保障」が、今までの時代もだけどこれからの少子高齢化が進んでいく未来の日本にとって、この社会保障は今よりも重要になってくると思います。今の私達は、この社会保障の内の医療に出ている税金に助けられて、今日も私達が元気に過ごせているので感謝したいです。

そして今回私が税金の事を学んで、私は今まで何気なく過ごしてきたけど、何気ない間にたくさんの税金に助けられているんだなと思いました。税金を払うのが苦しい時もあると思うけど、今私達が学校、医療や様々な面で働いている人たちに助けてもらったので、私たちが大人になって働けるようになったら、今まで税金で助けてくれて「ありがとう」という気持ちを込めて、税金を払っていきたいです。

**税について**

南あわじ市立西淡中学校 2年 西中萌々花

私が税と聞いて一番最初に思いつくのは消費税です。普段買い物をするときに消費税があり、税がなかったらもっと安く買えたのと思うからです。今年の10月からは消費税が8パーセントから10パーセントになり、どんどん上がっていています。税金はどのようなことに使われ、なぜ上がっていているのか考えてみることにしました。

税金を調べてみると住民税、法人税、所得税、自動車税などたくさんの種類があることを知りました。そして私たちの生活を支えてくれているのも税金なのだと考えました。学校で使っている教科書やパソコン、体育の用具などにも税金が使われています。また、家で当たり前のように使っている水も上下水道の整備が税金を使って行われています。

日本では少子高齢化が進んでいます。私たちが働くようになった頃には今よりも高齢者が増え、高齢者を支える側の働き手とのバランスがくずれてしまうと思います。消費税はそれらを補い、社会保障を充実させるために重要な役割なのだと感じました。

税金は私たちの生活に広く関わっている、とても大切な存在です。でも、私は税金にマイナスなイメージも持っています。なぜなら税金が正しく使われているのかと疑問に思うときがあるからです。政治家の人によって一部の人が得をする使われ方は全くないのか国民一人一人に平等に使われないと意味がないと思います。正しく使われるにはどうしたらよいのだろうか。私は中学生でみんな平等に勉強することができています。今、この環境を大切にしていきたいと思いました。

今の日本には課題があります。それは税金を払わない人がいることです。払っても意味がないと不満をもっている人が多いからだと思います。私は今の税金の使われ方を多くの人に知ってもらうことが大切だと思います。

税金は生きていくためにもなくてはならないものだと思います。日常生活において大人も子供も税金を納めています。でも使い道に目を向けてみることで自分の納めた税金が役立てられていると分かり、うれしい気持ちになります。税金が役立っていると気づくと納めた税金には「意味」があったと実感できると思いました。

私は、今まで税金を否定的に思っていたけれど、いずれ自分やみんなのあたり前の生活に役立っているということに気づきました。未来を残していくためにも大切だと思いました。